

令和7年度都立王子総合高校における教科指導の重点

教科	重点課題	取組	発展的取組
国語	主体的で対話的な指導の充実。	・4月の教科会で年間指導計画について共有、指導事項の確認。 ・定期的に教科会を開催し、科内研修の実施。 ・漢字の小テスト等による語彙力の拡充。	・小説単元等における対話を中心としたグループワーク授業の展開。 ・漢字検定・コンテスト等への参加などによる語彙への関心向上。
地歴公民	社会科的思考力を高める。	・基礎的知識を定着させる。 ・資料から読み取る授業を展開していく。	・グループワーク等他者の意見を聞く機会を取り入れ、幅広い視野で、自分の意見や考えも発表できるようにする。
数学	主体的に学習に取り組む態度の涵養を図る。数学的活動を充実させた授業実践。	・ICTを活用した様々な活動、生徒の興味関心を引き出す発問の工夫。 ・協働学習の充実による、数学を用いて説明する活動の充実。 ・教員間の授業観察や勉強会による、学習指導力の向上。	・オンラインシステムの活用による、双方向型取組を深める指導の実践。 ・大学入試を見据えた応用力の育成を図る、発展学習の推進。
理科	「探究の過程」を踏まえた学習活動の充実。	・実験などを通して物事を論理的に分析・表現する能力を養う。 ・知的好奇心や探究心を喚起し科学を学ぶ意義や楽しさを実感させながら自然の事物・現象を主体的に学ぼうとする態度を育てる。	・変化の激しい社会の中で生涯にわたって主体的・創造的に生きていくために、自然の事物・現象の中から問題を見いだし観察や実験などを通して科学的に探究する能力と態度を育てる。
保健体育	心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現できる資質・能力の育成。	・各種運動の特性に応じた技能を習得させるとともに、健康や安全についての理解を深めさせ、実生活で取り入れられるようにする。	・運動や健康についての自他の課題を発見し、その解決に向けて思考判断し、発表できるようにする。
芸術	芸術を愛好する心情を育てる。	・創造的な表現を工夫したり、芸術の良さを味わう。 ・様々な表現方法を活用できる力の育成。	・主体的に作品や合唱などに取り組めるよう生徒の表現を大切にする。
英語	基礎力の充実と、それに基づく言語活動による運用能力の向上。	・JET、ALTによるスピーキング活動の充実、英語に対応する耳を作る。 ・1学年でのTGG語学研修参加。 ・必修科目で毎学期パフォーマンステストを実施。 ・各学年の単語テストで語彙力の拡充。	・必修教科において、意見発表などの運用機会を定期的に設けていく。 ・論理・表現Ⅱなど選択授業にてプレゼンテーション、ディベートなどの活動を通し、確かな運用能力につなげていく。
家庭	家庭での生活を多角的にとらえる視点の充実。	・家庭を取り巻く環境を把握し、自己の生活をよりよく実践していけるような教材の工夫・活用。 ・実践的、体験的な学習活動を通じた「考える力」の育成。	・問題解決の過程において、論理的に考察する活動を重視した授業を実施する。 ・技能向上を目指し、検定や専門家を招聘した授業の実施。
情報	メディアリテラシーを養い、「課題解決」につなげる実習の充実。	・一人一台端末の基礎的な使い方を理解し、様々な場面で活用できる知識を身につける。 ・情報Ⅰでは、体験させる授業、ペアワーク、グループ発表を通して探究的な取り組みを進める。	・基礎学力とメディアリテラシーの定着を図りながら、身近な問題をDXIによる考え方をを用いて推察できるよう働きかけ、多角的な見方ができる人材を育てる。
工業	「考えて作ること」の指導の充実。	・製品に求められる要件を満たす作品の設計、製作。 ・計画的な加工、組み立て、設計、製作。 ・代表的な手工具や電動工具を使用し、使い方とともに手入れ方法を学ぶもの造り。	・生徒各々が自ら工夫して取り組める製作課題を設定する。 ・基本的作業を通して、自身の作品製作への応用力、発想力を養う。
商業	ビジネスを通じて、経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人を育てる。	・どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るかを商業的視点で考える。 ・基礎問題を通じて、何を理解しているか、何ができるかの確認と工夫を行う。 ・グループによる探究的な活動の実施。	・具体的な事例について多角的・多面的に分析し、考察や討論を行う。 ・実務に即した例題に取り組む。